



「お母さん」と呼んでいいんだよ！

毎週4~5人の子供達を招いて、腹いっぱい食べ、マジック、「お母さん」の歌で楽しんだ後、“少年の家”に送り届ける。これは逃亡を防ぐため。白服の子がアダハム。アダハムの母は服役中。兄弟姉妹6人皆バラバラに施設に収容。

「来て、視て、ためしてみて！！」

日本は住みたい国の一つに数えられます。うれしいことです。

私の行ったパレスチナ難民孤児山岳少数民族の子供達は、貧しくとも明るく笑顔で働き、学び、日本に近づこうと努力しています。

アラビア半島ヨルダン（ヨルダン）、インドシナ半島、ラオスの人々の明るい笑顔で努力する姿の一端を視て、触れていただけるととても嬉しいです。

JICA 元シニアボランティア 青木喜久

【青木喜久氏プロフィール】

JICA(日本国際協力機構、発展途上国への支援事業を手がけている)の元シニアボランティア。

派遣国はアラビア半島・ヨルダン・インドシナ半島・ラオスなど。活動は山岳少数民族エスニック・スクール寮新設・視察支援・日本語コース創設など多岐に渡る。

みんなぞくいしょうをきて
まっています(^^)

あおきさんに
いろいろ
きいてみよう！

どんな
せいかつ？

- 期間：平成30年6月2日(土)~6月10日(日)まで
- 場所：住吉コミュニティセンター(苫小牧市住吉町1-3-20)
- 問い合わせ先：☎35-1080

